

箱根山の火山活動の高まりに伴う対応状況等について(第3報)

※ これは速報であり、数値等は今後変わることもあります。

1. 本省及び地方支分部局の体制について

| | | | | | | | |
|-------------|-------|-------|------|-------|-------|-------|------|
| 国土交通本省 | 5月 6日 | 6:00 | 注意体制 | | | | |
| | 6月30日 | 12:30 | 警戒体制 | | | | |
| 関東地方整備局 | 6月30日 | 12:30 | 警戒体制 | 関東運輸局 | 5月 6日 | 6:00 | 注意体制 |
| 国土地理院 | 5月7日 | 17:00 | 注意体制 | 気象庁 | 6月30日 | 12:30 | 警戒体制 |
| 国土技術政策総合研究所 | 6月30日 | 12:30 | 警戒体制 | | | | |

2. 火山活動の概要

○6月30日、神奈川県温泉地学研究所及び気象庁が実施した現地調査で確認した事実は以下の通り。
 ・大涌谷で昨日確認した新たな噴気孔の周りに噴石が飛散(最大で直径30cm程度のものが40～50mほど飛散)。
 ・噴気孔の周囲に噴出物が堆積(周囲60m程度の範囲)。
 ・ロープウェイ大涌谷駅付近で降灰を確認。
 ・噴気の勢いについては、6月29日より強まっている状況。
 これらのことから大涌谷でごく小規模な噴火が発生したものとみられる。

○7月2日現在、火山活動は活発な状態で経過している。本日(2日)、神奈川県温泉地学研究所及び気象庁が実施した現地調査の結果、大涌谷の新たな噴気孔から白色の噴気が勢よく噴出しているのを確認。

3. 避難等の状況(リエゾン情報)

- 神奈川県箱根町は火口から約1km以内の立入規制を行うとともに、姥子、上湯場、下湯場、箱根早雲郷別荘地の一部に避難指示を発令(6月30日12:30発令)
- 避難指示の範囲に32軒の建物(住家4軒、事業所1軒、寮・保養所・日帰り施設9軒、別荘12軒、詳細不明6軒)32軒の建物には残留者がなく避難が完了していることを確認
- 避難所1箇所設置「箱根町老人福祉センター」
避難所への避難者なし

4. 国土交通省の対応

- 国土交通省として、引き続き情報の収集・把握に努める。
- 国土交通省災害対策連絡調整会議を開催し、火山活動の状況と今後の対応方針等について確認。(6/30)
- 気象庁・観光庁等と箱根町の意見交換会を箱根町役場において実施。(7/1)

○リエゾン(情報連絡員)派遣

- ・ 関東地方整備局より1県1町へ、のべ9人・日派遣(6/30～7/2)。
(単位:人)

| 派遣場所 | 月日 | | 合計 |
|------|------|-----|----|
| | 6/30 | 7/1 | |
| 神奈川県 | 2 | 0 | 2 |
| 箱根町 | 2 | 3 | 7 |
| 合計 | 4 | 3 | 9 |

○防災ヘリコプターによる状況調査(6/30 計2回実施)

- ・ 関東地整防災ヘリによる大涌谷(箱根山)上空からの調査を実施(6/30)。関東地整及び気象庁が火口部の状況について確認。
 1回目: 6:59東京ヘリポート離陸～上空調査～ 8:35東京ヘリポート着陸
 2回目: 14:53東京ヘリポート離陸～上空調査～16:43東京ヘリポート着陸

○現地調査

- ・ 降灰状況等を確認するため、関東地整が早雲山駅周辺及び姥子駅周辺の現地調査を実施(6/30)。
- ・ 降灰状況等を確認するため、関東地整が大涌谷周辺でUAV(無人ヘリ)による調査を実施(7/2)。

○災害対策用機械等

| 整備局名 | 機械名 | 台数 | 状況 | 期間 | 出動理由 | 出動先 |
|------|-------|----|-----|-------|--------|-------------|
| 関東地整 | 照明車 | 1 | 待機中 | 6/30～ | 夜間作業支援 | 横浜国道 小田原出張所 |
| 関東地整 | 路面清掃車 | 1 | 待機中 | 6/30～ | 降灰対応 | 横浜国道 小田原出張所 |
| 関東地整 | 散水車 | 1 | 待機中 | 6/30～ | 降灰対応 | 横浜国道 小田原出張所 |

5. 気象庁の対応

- 6月30日07:00 機動観測班(2名)が、関東地整の防災ヘリにより、上空観測を実施
- 6月30日10:30 機動観測班(2名)が現地調査を実施
- 6月30日12:30 箱根山に火口周辺警報(噴火警戒レベル3、入山規制)を発表
大涌谷周辺の概ね1kmの範囲まで影響を及ぼす噴火が発生する可能性
- 6月30日13:30 記者会見
- 6月30日14:50 機動観測班(2名)が、関東地整の防災ヘリにより、上空観測を実施
- 7月 1日11:50 機動観測班(2名)が降灰状況について現地調査を実施
- 7月 2日 9:30 機動観測班(2名)が現地調査を実施

6. 国土地理院の対応

- 大涌谷周辺の地殻変動について、だいち2号干渉SAR解析を5月7日より計9回実施し、解析結果を関係機関へ提供すると共にHPで公開
- 大涌谷周辺にGNSS点(火山変動リモート観測装置)を5月8日に設置し、詳細な地殻変動の監視を継続中。
- 火山基本図を関係機関へ提供するとともにHPで公開(5月13日)
- 箱根山周辺の陰影段彩図を関係機関へ提供(6月30日)
<http://www.gsi.go.jp/kikakuchousei/bousaichousei/h27-hakoneyama-index.html>

7. 所管施設等の状況

○道路

- ・ 全面通行止(事前通行規制)

日時:6月30日13:00～

場所: 大涌谷小涌谷線(県道734号)

神奈川県足柄下郡箱根町仙石原(大涌谷三叉路) ～ 神奈川県足柄下郡箱根町強羅1300

大涌谷湖尻(県道735号)

神奈川県足柄下郡箱根町仙石原(大涌谷三叉路) ～ 神奈川県足柄下郡箱根町仙石原(姥子駅入口)

○鉄道関係

- ・箱根山周辺の鉄道及び索道の運行情報

| 事業者名 | 線名 | 運転休止区間 | 運転休止 | 運転再開 |
|----------|----|--------|----------|------|
| 箱根ロープウェイ | - | 全線 | 5/6 8:45 | - |

- ・箱根ロープウェイの代替輸送(バス)は現在は運行していない。

○自動車関係

- ・路線バスについては、1事業者(伊豆箱根バス)が新たに通行止めとなる県道等を運行する路線があるが、警戒レベルが3になった場合の迂回路を事前に計画していたため、全便当該迂回路へ振り替え運行を実施。通行止め区間以外に支障はない。
- ・公益社団法人日本バス協会等を通じ、貸切バス事業者等に箱根山の噴火警戒レベルが3となったことを周知した。

○海事関係

- 芦ノ湖で営業する下記の二事業者について、レベル引き上げに伴う影響はない。

- ・箱根観光船
- ・伊豆箱根鉄道

○観光関係

- ・6月30日、全国の旅行業者及び日本政府観光局に対し、当該警報に関して正確な情報収集に努めること、旅行者または旅行予定者に対し正確な情報提供を図ることについて文書で依頼した。

○河川、下水道、公園、宅地、官庁施設、航空関係、物流関係

- ・現時点で対応状況及び関連情報なし

| |
|--|
| 問合せ先:水管理・国土保全局防災課災害対策室 池本 代表:03-5253-8111 内線35-822 直通:03-5253-8461 |
|--|